

健康づくり推進は

町長／町全体に健康の輪の広がりを



川口憲男議員

川口 高齢化が進み、医療費等も高騰するなかで、健康な町民が育つ町づくりは新さつま町の命題と考える。健康づくりを推進する町として、町独自の健康体操、運動、食体系をつくり、広く町民に広め、健康づくりに役立たせる考えはないか。



健康体操教室（山崎地区）

町長 新町の健康づくり計画では「身体活動・運動」、「栄養・食生活」、「休養・こころの健康」等の生活習慣分野別に策定する考えである。全地域に健康づくり推進員を設置したので、公民館長、食改善推進員、民生委員の方々と協力し、地域で健康づくりの行事、健康グループの発足など、町全体に健康づくりの輪が広がる事を支援していきたいと考えています。

中山間総合整備事業は

町長／県と一体になって行う



ほ場整備が進む狩宿地区



内之倉成功議員

内之倉 耕地事務所との懇談会で、旧宮之城地区では15億円の仕事計画とのことだが、町として全面的に取り組む考えはないか。

町長 この事業は、生産基盤や生活環境等の整備を行うもので、県が主体で80％、85％の補助率である。現在、地元説明会を行い、要望の取りまと

健康維持について

町長／国の改革で抑制策に期待

めを行っている。有利な事業であることから、県と一体になって取り組んでいきたい。最少の経費で最大の効果を得たいので町民、地域の協力をお願いします。

内之倉 高齢化社会のなかにあつて医療費の高騰を抑えるための健康維持対策として、年中使用できる多目的屋内運動場を建設する考えはないか。

町長 医療費抑制策としては、国の医療改革しか考えられません。町としては、ころばん健康体操教室等を開催し、健康づくりに取り組んでいます。健康維持のための屋内運動場建設については、既存のゲートボール場、総合体育館等を活用していただきたいと考えます。